

# 「政令指定都市誕生後の県内各地域の将来像」の概要

## 1 策定の基本的な考え方

九州新幹線全線開業や熊本市の政令指定都市移行といったビッグチャンスを最大限に生かし、県政の発展、地域の活性化につなげていくため、県民全体でチャレンジしていくことが大事。

しかし、新幹線駅や熊本市から離れた地域においては、その効果やチャンスを生かした発展の方向性に対する不安がある。

そこで、各地域における強みやアイデンティティを生かした取組みの方向性を示す「政令指定都市誕生後の県内各地域の将来像」を策定。

今回示した地域の将来像や主な取組みの方向性に沿って、各地域において持続的に安心して暮らせる社会づくりや地域振興につながるよう、県と市町村が連携して取り組んでいくことを目的としている。

## 2 本県を取り巻く環境

- (1)人口減少と少子高齢化
- (2)地域経済の低迷と厳しい雇用情勢
- (3)県内の地域間格差と一極集中

- (4)グローバル化の進展

- (5)東日本大震災後の日本の再生

- (6)九州新幹線の全線開業と熊本市の政令指定都市移行というビッグチャンスの到来

〔まとめ〕

・本県を取り巻く環境が厳しさを増す中、これまで本県が取り組んできた美しい水と緑など地域の個性や価値観を大切にしたいくまもとづくりの重要性が再認識されている。  
 ・こうした取組みを加速させ、活力ある地域社会づくりを進めていくことが求められている。

ビッグチャンスを最大限に生かす

経済 暮らし 誇り 人

本県を取り巻く現状を踏まえ、更なる県勢の発展や地域の活性化をめざし、4つの方向性に沿った取組みの重点化を図る

## 3 今後の県政における取組みの方向性 ～重点化ポイント～

- (1) 新幹線全線開業と政令指定都市誕生の効果の全県波及
  - ① 新幹線を最大限に生かす取組みの強化
  - ② 熊本都市圏の拠点性向上とその他地域との連携による相乗効果の増大
- (2) 政令指定都市以外の地域振興の重点化
  - ① 地域住民や市町村が行う地域活性化の取組みの総合的支援
  - ② 広域的な取組みや基盤整備の推進
- (3) 道州制や急成長するアジア等世界をにらんだ取組みの展開
  - ① 九州ワイドの取組みの推進
  - ② アジア等世界をにらんだ取組みの展開
- (4) 安全・安心な暮らしを支え未来につながる県土づくりの推進
  - ① 地域の安全・安心の強化
  - ② 暮らしを支える社会基盤等の充実

県政運営の目標

「くまもとの夢」の実現

⇒ 「生まれてよかった、住んでよかった、これからもずっと住み続けたい熊本」の実現

## 4 各地域の将来像

各地域においては、それぞれの有する資源を生かして、個性的で魅力ある地域づくりを進めていくことが大切。県では、どの地域にあっても誇りに満ちた暮らしが送れるよう、各地域の振興に取り組むことを基本としている。今回、市町村との意見交換をふまえ、地域ごとの将来像を描きながら、各地域の活性化に向けた主な取組みの方向性を示す。

日常生活圏域が広域化し、近接する複数の市町村において取組みの方向性が合致する場合も増加しており、複数の市町村が一緒に取り組む方が効果的な様々な連携が考えられる。

今回は、新幹線効果を最大化する広域的な観光連携や県境をまたいだ地域活性化に向けた連携など、輻輳する様々な連携をできるだけ包含するように広域的な地域を想定し、地域ごとに記載。

今回想定した地域は、あくまで「重点化ポイント」で示した4つの取組みの方向性に沿って重点化を図る視点での連携を中心に考えており、市町村界などで区分しておらず、弾力的にとらえている。

また、福祉や教育などは、どの地域においても、県民や市町村とともに取り組んでいく。

### 主な取組みの方向性

#### (2) 県北地域

- ・ 県北の玄関口としての玉名地域の機能強化
- ・ 福岡などからの誘客をめざした広域的観光の振興
- ・ 更なる農業所得の向上

#### (3) 阿蘇地域

- ・ 阿蘇の草原の維持・再生等
- ・ 九州観光の拠点化（ハブ化）の推進
- ・ エネルギーの地産地消（スマートビレッジ）のモデルづくり
- ・ 地域特性を生かした農業の振興

#### (1) 熊本市を中心とした熊本都市圏地域

- ・ これまでの産業集積等を生かした関連企業誘致の促進
- ・ 生活環境の整備等による移住・定住の促進
- ・ 熊本市及びその周辺地域におけるハブ機能の強化
- ・ 官民協働による地下水保全対策の強化
- ・ 県と熊本市との連携強化

#### (4) 県央東部地域

- ・ 平坦地域を中心とした移住・定住、企業誘致の推進
- ・ 中山間・県境地域における交流人口拡大
- ・ 農林業の高付加価値化等

#### (6) 天草・宇土半島地域

- ・ 地域の特性を生かした観光の振興
- ・ 6次産業化等による農林水産業の振興
- ・ 天草オリジナルブランドの育成と発信

#### (5) 県南地域

- ・ 農林業の更なる振興
- ・ 八代港の活用
- ・ 広域観光の推進
- ・ スポーツによる賑わいづくり
- ・ 農業における新エネルギーの導入
- ・ 「第五次水保・芦北地域振興計画」の着実な推進等
- ・ 五木村の振興